

平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Hコート 第4試合 本庄総合公園体育館(シルクドーム)

チームA		34 - 16	}	36	チームB
明星学園 東京	106	26 - 12			和歌山信愛女子短期大学附属 和歌山
		24 - 4			
		22 - 4			

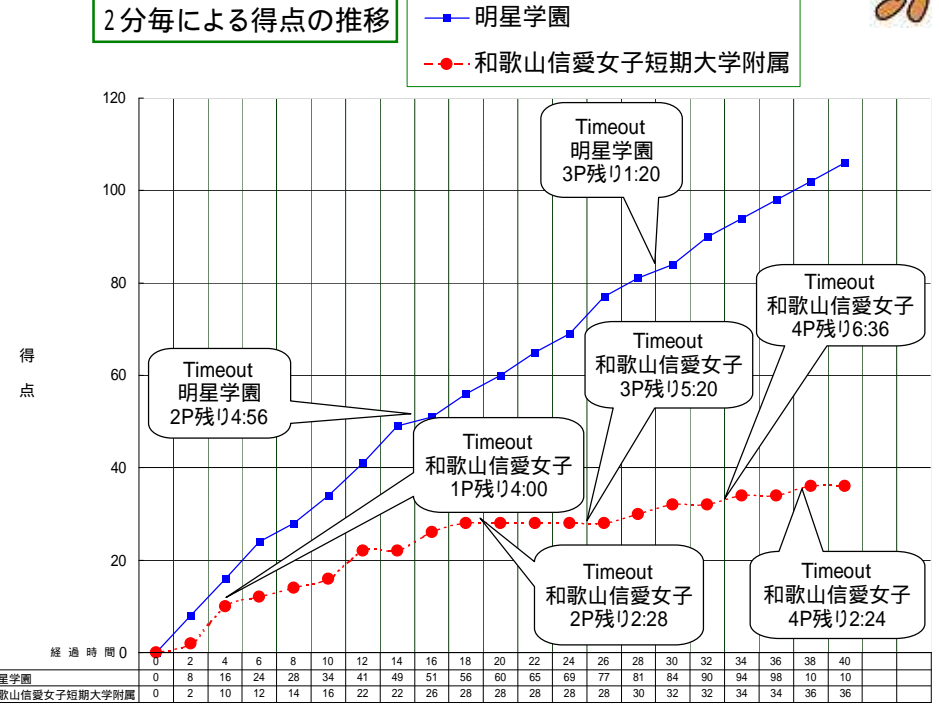
明星学園

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	菅原 梨沙	X	9	0	0	4	8	1	1	0	0	1	1	2	3	2	22
5	関戸 恵	X	10	0	0	5	9	0	1	0	1	1	1	1	0	0	14
6	森有 加里	X	8	0	0	4	5	0	3	1	4	3	1	5	5	1	13
7	張 楠	X	16	0	0	7	10	2	5	0	5	3	2	1	1	0	15
8	内田 美緒	/	7	0	0	3	5	1	3	2	2	2	1	0	0	1	10
9	河村 安紀奈	/	6	0	0	2	6	2	2	0	2	2	2	1	1	2	10
10	地口 ひかる	X	3	1	2	0	0	0	0	1	0	1	1	2	2	2	18
11	星野 彩夏	/	7	1	4	2	3	0	2	1	0	2	2	1	2	1	26
12	百瀬 素直	/	8	2	2	1	5	0	0	0	1	2	7	0	2	0	18
13	大滝 知子	/	2	0	2	1	2	0	0	1	0	4	4	1	1	2	22
14	張 静	/	14	0	0	7	10	0	2	1	7	9	4	3	1	1	15
15	佐藤 茜	/	16	0	0	8	13	0	1	0	5	3	2	1	0	1	17
コーチ	椎名 真一	/	/	/	/	/	/	/	/	0	5	11	/	/	/	/	/
出場: ×は先発、/は出場			106	4	10	44	76	6	20	7	32	44	28	18	18	13	200
確率			40.0%			57.9%		30.0%									
											計	76					

和歌山信愛女子短期大学附属

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	仲島 英里	X	13	1	6	3	14	4	6	3	1	3	8	6	3	0	40
5	山下 桃子	/	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	3	0	1	6
6	川崎 恵理	X	2	0	0	1	8	0	0	5	1	2	5	1	0	0	21
7	西川 季和	X	11	1	2	4	7	0	0	3	1	3	5	2	0	0	37
8	横手 円郁	/	2	0	2	1	3	0	0	2	1	3	2	0	0	0	21
9	朝倉 理加	/	0	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7
10	濱野 杏	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
11	井関 翔子	X	6	0	2	3	7	0	1	4	2	1	4	0	0	0	25
12	嵐 三紗	X	2	0	2	1	9	0	0	2	2	0	3	3	4	0	40
13	植芝 麻衣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	宮本 舞	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15	廣瀬 めい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	宮本 浩次	/	/	/	/	/	/	/	/	0	2	5	/	/	/	/	/
出場: ×は先発、/は出場			36	2	16	13	51	4	7	20	11	17	29	17	7	1	200
確率			12.5%			25.5%		57.1%									
											計	28					

2分毎による得点の推移



戦評

関東大会準優勝等、確実に力を伸ばし総合力の高さが定評の明星学園に対し、速攻とアローオフェンスを身上とする和歌山信愛が戦いに挑む。第1P、両チームともハーフコートマンツーマンでゲーム開始。和歌山信愛は、果敢に攻めるも、明星学園の長身を生かした固いディフェンスに苦しめられる。さらに、明星学園#4菅原を基点とする速攻で確実に得点を重ね、34対16明星学園リードで終了。第2P、序盤1対1の個人技が冴える和歌山信愛#4仲島による攻撃が続くが、明星学園#7張のセンタープレイ、#11星野の3P等で、応戦する。明星学園#15佐藤の投入により、明星学園は和歌山信愛に対し、シュートチャンスを与えず、更に引き離しにかり60対28明星学園リードのまま後半へ。第3P、和歌山信愛はディフェンスを1-2-2ゾーンに切り替えるも明星学園は、冷静かつインサイドへの巧みなパスワークで、得点に繋げる。何とか状況を打破したい和歌山信愛だが、自分たちのペースが掴めないまま84対32明星学園リードで終了。第4P、追撃したい和歌山信愛は、チームの持ち味である速さと、ディフェンスの粘り強さで攻撃し、明星学園のペースが崩れるも、攻撃の糸口を掴めないまま、106対36で明星学園の勝利で試合終了。

主審	大倉 守正	副審	小林 純	戦評	高瀬 千鶴子 (埼玉県高体連)
----	-------	----	------	----	-----------------

3P: スリーポイントシュート, 2P: 2ポイントシュート, FT: フリースロー, OF: オフェンス, DF: ディフェンス, TO: ターンオーバー, ST: スティール, AS: アシスト, BS: ブロックショット